Hakuhodo DY media partners

News Release
博報堂DYメディアパートナーズ 広報室

2020 年 9 月 1 日

博報堂ＤＹメディアパートナーズ、ミュージアムや観光施設のデジタルトランスフォーメーションをサポートする一環として、音声ガイドを無料で制作し、アプリ販売できる「33Tab 音声ガイドマネージャ」の提供を開始。

株式会社博報堂ＤＹメディアパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下 博報堂ＤＹメディアパートナーズ）は、美術館・博物館などのミュージアムや観光施設が音声ガイドを無料で制作し、一般の方に向けて販売できるサービス「33Tab 音声ガイドマネージャ」の提供を開始いたします。

昨今は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により、来場者を限定しての展覧会運営やギャラリートークなど教育プログラムの実施が困難になっているミュージアムが多くなっています。また、観光産業においても、地域や施設のガイドツアーの開催が見送られている状況です。そこで、ミュージアムの鑑賞体験や、観光ガイドのデジタルトランスフォーメーションが求められています。

「33Tab 音声ガイドマネージャ」は、ミュージアムや観光施設、WEB メディアが、博報堂ＤＹメディアパートナーズが開発した音声ガイドアプリ「33Tab（※1）」から音声ガイドサービスを提供できる機能として開発しました。美術館・博物館や WEB メディアなど契約したパートナーへ、「33Tab 音声ガイドマネージャ」の管理画面を提供し、その管理画面から、作品画像や音声などの展示情報、館内外のマップを登録し、デジタル化することができます。そして、それらの情報に値段をつけ、ユーザーに販売し収益を得ることが可能になります。パートナーが登録した情報により、生活者は、来館時はもちろん、来館しなくても欲しい作品の情報が、「33Tab」のアプリで得られるため、集客につながり来館促進も期待できます。

また「33Tab」では、博報堂ケトルが運営をする、ミュージアム情報を扱うサイト「Kita-Colle ART（※2）」がプロデュースした、愛知県美術館や板橋区立美術館、福岡市博物館など日本全国のミュージアム約 40 館の学芸員による音声ガイドを 8 月 31 日（月）より公開しています。今後は、100 館の参加と音声ガイドの公開を目指します。

博報堂ＤＹメディアパートナーズは今後も、コンテンツホルダーとともに、デジタルトランスフォーメーションの推進と、新たなデジタルプラットフォームの創設などによるオーディオビジネス市場の活性化、それらによる生活者へのサービス・コンテンツ提供を行ってまいります。

（※1）「33Tab」とは：博報堂 D Y メディアパートナーズが開発し、2018 年 10 月よりサービスを開始した美術館や博物館の展示や名所などを紹介する音声ガイドアプリ。
https://33tab.jp

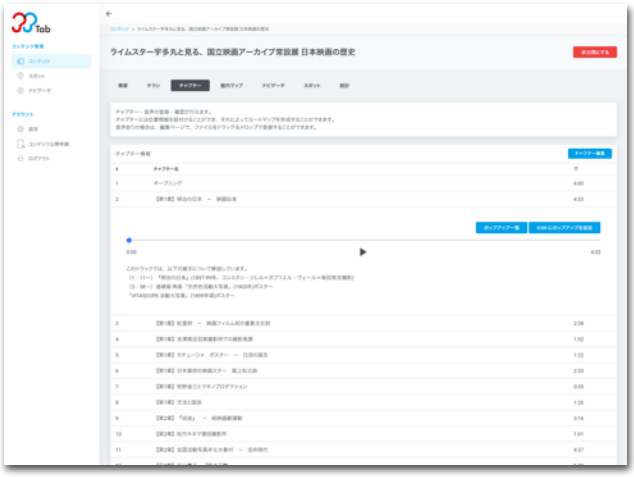
（※2）「Kita-Colle ART」とは：博報堂ケトルが運営する、美術のほか、自然科学、歴史、民俗といった情報を広く収集し、テーマやアーティスト、会場などを入り口に日本全国のミュージアムや展示を知ることができる情報サイト。1600 館以上の情報を掲載している。

本件に関するお問い合わせ：博報堂ＤＹメディアパートナーズ 広報室 山崎・関原
TEL：03-6441-9347　　MAIL：mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp

<ミュージアム・観光関連業者向け「33Tab 音声ガイドマネージャ」導入 LP　URL>

https://33tab.jp/studio

<「33Tab 音声ガイドマネージャ」登録画面イメージ>



<「33Tab」アプリでの表示イメージ>